

亀山

かめやま 市議会だより

平成30年
第1回臨時会号

vol.69

平成31年1月1日発行

発行 三重県亀山市議会

編集 広聴広報委員会

謹賀新年
2019



平成30年 第1回臨時会のあらまし P2 ~6

議会の新しい体制が決まりました

台風による災害復旧に係る
平成30年度亀山市一般会計補正予算(第3号)
について

可決

- ・議案と議決結果..... P6
- ・議案質疑..... P7 ~P8
- ・議会改革のあゆみ..... P9
- ・市民意識調査の結果... P10 ~P15
- ・各常任委員会の所管事務説明... P16
- ・議会の主な動き..... P16

表紙写真:中の山パイロットから

平成30年第1回臨時会は、11月12日と13日の2日間の会期で開催しました。

市議会議員選挙後、初の議会である平成30年第1回臨時会は、11月12日、13日の2日間の会期で開催し、議長及び副議長の選挙、委員会条例の一部改正、議会運営委員会委員及び常任委員会委員の選任、鈴鹿亀山地区広域連合議会議員の選挙を行いました。また、亀山駅周辺整備事業特別委員会を設置し、委員を選任しました。

市長からは、一般会計補正予算、和解及び損害賠償の額の決定、及び議会の議員から選任する監査委員の選任同意についての3議案が提案されました。

そして、採決の結果、それぞれ可決・同意しました。

なお、議長には小坂直親議員、副議長には中崎孝彦議員が就任し、監査委員には新秀隆議員が選任されました。

議会の新しい体制が決まりました

就任のごあいさつ

このたび、平成30年第1回臨時会におきまして、議長並びに副議長にそれぞれ就任いたしました。身に余る光栄であると同時に、その職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

さて、市では、昨年、第2次亀山市総合計画がスタートいたしました。厳しい財政状況の中、少子高齢化対策や市民生活の安全・安心への備えをはじめ、福祉、教育、更には多様化する市民ニーズに対する行政サービスの在り方など、多くの課題が山積しております。

そのような中、市民からの負託を受け、二元代表制の一翼を担う私ども市議会の果たす役割と責任も、ますます重要になってきております。市議会は、行政の監視機能と、自らの政策形成機能を強化して、議会の基礎体力を高め、真に市民のための二元代表制の実現を図っていかねばなりません。

そのために、市長をはじめとする執行機関と、健全な緊張関係を保ち、真摯な議論を行い、慎重かつ的確な議案審議に努めて議会としての意思決定を行うとともに、政策提言や政策条例等の立案にも積極的に取り組んでまいります。

さらに、これからも議会改革の手を緩めることなく、議会の公開性と透明性に努め、市民に信頼される議会として、また、市民・地域の方々に説明責任を十分果たせる議会、議員であるよう、更に努力を重ねてまいります。

どうか、これまで以上のご鞭撻、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。



議長 小坂 直親



副議長 中崎 孝彦

議長 小坂 直親
副議長 中崎 孝彦



議会選出監査委員
新 秀隆

監査委員とは

市の行政が公正で合理的かつ効率的に運営されることを確保するため、地方公共団体に必置される独任制の執行機関です。

地方自治法に定められた権限に基づき、それぞれ独立して市の財務に関する事務の執行、事業の経営管理及び行政事務について、監査等を実施しています。

平成30年 第1回臨時会のあらまし

新しい委員会等のメンバーを紹介します

議会運営委員会

議会運営委員会は、議会を円滑に運営するために設置している委員会です。



前田 耕一 岡本 公秀
服部 孝規 森 美和子 伊藤 彦太郎
(委員長) (副委員長)

所管する主な事項

- 議会の運営に関する事
- 議会関係条例、会議規則等の制定及び改廃に関する事
- 意見書及び決議案の取り扱いに関する事
- 請願及び陳情の取り扱いに関する事
- 議長の諮問に関する事

常任委員会

常任委員会には、総務委員会、教育民生委員会、産業建設委員会、予算決算委員会の4つの委員会があります。
それぞれ所管する市の事務に関する調査を行い、議案等を審査しています。

総務委員会



森 英之 前田 耕一 草川 卓也
櫻井 清蔵 今岡 翔平 新 秀隆
(委員長) (副委員長)

所管する主な事項

- 市の組織に関する事
- 財政、行政改革に関する事
- 防災、消防に関する事

所管する部署

- ・総合政策部
- ・防災安全課
- ・会計課
- ・消防本部及び消防署
- ・選挙管理委員会
- ・公平委員会
- ・固定資産評価審査委員会
- ・監査委員
- ・他の常任委員会の所管に属さないこと

教育民生委員会



尾崎 邦洋 岡本 公秀 中島 雅代
前田 稔 福沢 美由紀 森 美和子
(委員長) (副委員長)

所管する主な事項

- 市民相談、戸籍に関する事
- 国民健康保険、国民年金に関する事
- 文化・スポーツに関する事
- 環境保全、廃棄物の処理に関する事
- 福祉、医療に関する事
- 教育に関する事

所管する部署

- ・生活文化部
- ・健康福祉部
- ・医療センター
- ・教育委員会

常任委員会

産業建設委員会



鈴木 達夫 中崎 孝彦
服部 孝規 伊藤 彦太郎 豊田 恵理
(委員長) (副委員長)

所管する主な事項

- 商工業に関すること
- 農業、林業に関すること
- 都市計画、道路・河川に関すること
- 上下水道に関すること

所管する部署

- ・産業建設部
- ・上下水道部
- ・農業委員会

予算決算委員会



予算決算委員会の様子

(委員長) 岡本 公秀 (副委員長) 前田 稔
(委員) 議長を除く全議員

所管する主な事項

- 予算・決算に関すること
 - ・3月定例会では、新年度予算案の審査を行います。
 - ・9月定例会では、前年度決算の審査を行います。
 - ・補正予算については、各分科会を設け、審査を行った後、委員会で最終審査を行います。
- 市の基本構想及び基本構想に基づく基本計画に係る議案等の審査

亀山駅周辺整備事業特別委員会



今岡 翔平 中崎 孝彦 尾崎 邦洋 草川 卓也
櫻井 清蔵 前田 耕一 服部 孝規 森 美和子
(委員長) (副委員長)

調査内容

- 亀山駅周辺整備事業について、事業の推進、予算の執行に当たり、現状把握に努めるとともに、議論の過程で明らかとなった課題・問題点について調査・検討を行います。

平成30年第1回臨時会のあらまし

広聴広報委員会

広聴広報委員会は、市議会だよりの発行や議会報告番組「こんにちは！市議会です」の制作・監修を行うなど、市民の皆さんに議会の情報をお知らせしています。

広聴広報委員会



伊藤 彦太郎 鈴木 達夫 新 秀隆 中崎 孝彦 福沢 美由紀 岡本 公秀
(委員長) (副委員長)

所管する主な事項

- かめやま市議会だよりの発行に関すること
定例会・臨時会の内容をまとめた広報紙を年5回発行しています。
- 亀山市議会ホームページに関すること
議案、議決結果、会議録、委員会活動などをホームページで公開しています。
- 『こんにちは！市議会です』の企画・制作・監修に関すること
定例会の内容をダイジェストでお知らせする議会報告番組「こんにちは！市議会です」を年4回放映しています。(ケーブルテレビ123チャンネルまたは亀山市議会ホームページをご覧ください。)

その他の委員会等

全員協議会

市長または議長、議員の報告の場として、また、市の基本的な計画の策定や新しい制度の導入、議員提出議案等についての協議の場として、議員全員で構成する全員協議会及びその補助機関である「政策検討部会」を設置しています。

政策検討部会 (補助機関)

部会長 中崎 孝彦(副議長)
 副部会長 前田 耕一
 部会員 中島 雅代 今岡 翔平
 福沢 美由紀 森 美和子
 岡本 公秀

議会改革推進会議

議会改革を継続的に推進するため全議員で構成する議会改革推進会議及びその補助機関である「検討部会」を設置しています。

会長 小坂 直親(議長)
 副会長 中崎 孝彦(副議長)

検討部会 (補助機関)

部会長 服部 孝規
 副部会長 今岡 翔平
 部会員 森 美和子 鈴木 達夫
 岡本 公秀

政治倫理 審査委員会

委員長 櫻井 清蔵
 副委員長 前田 耕一
 委員 森 美和子 岡本 公秀 服部 孝規

他の議会の議員等

鈴鹿亀山地区広域連合議会

議員 森 英之
 今岡 翔平
 福沢 美由紀
 森 美和子

市の審議会委員

亀山市都市計画審議会

議員 草川 卓也
 伊藤 彦太郎
 服部 孝規



平成30年 第1回臨時会のあらまし

台風による公共土木施設などの災害復旧費1117万円を計上した
議案第67号 平成30年度亀山市一般会計補正予算(第3号)について

全会一致で
可決

今回の一般会計補正予算は、台風12号、台風21号及び台風24号により被災した公共土木施設や文教施設の災害復旧に係る経費として、災害復旧費1117万円を計上するものです。

この議案については、予算決算委員会に付託し、同委員会で設置した教育民生分科会及び産業建設分科会で慎重に審査を行い、同委員会の全体審査を経て、本会議において、全会一致で原案のとおり可決しました。



被害状況(市道南崎6号線)



被害状況(みずほ台第2公園)

予算決算委員会における審査

各分科会での主な質疑

教育民生分科会

- 台風の規模と、被害の因果関係は
- 今回被害のあった建物の復旧については、原状復旧ではなく、より強度を増す必要があるのではないか
- 文化財の修繕について、国の災害復旧補助の対象にならないのか
- 各学校の被害調査について

産業建設分科会

- 補正予算では、災害復旧にすぐに対応できないのではないか
- 災害復旧工事が完了するまでの安全を確保するため、マニュアル・手順が必要ではないか
- 災害復旧事業における原形復旧の考え方について

平成30年 第1回臨時会に提案された議案 と 議決結果

議案の詳細は、ホームページに掲載していますのでご覧ください。

議案番号	件名と主な内容	議決結果	
67	平成30年度亀山市一般会計補正予算(第3号)について	可決	全員賛成
68	和解及び損害賠償の額の決定について 亀山市太岡寺町地内において発生した庁用車両による人身事故に伴う損害賠償について、和解し、損害賠償の額を決定することについて、議会の議決を求める。	可決	全員賛成
69	亀山市監査委員の選任同意について 議会の議員のうちから選任する監査委員として、新 秀隆議員を選任したく、議会の同意を求める。	同意	賛:16 除:1
議員2	亀山市議会委員会条例の一部改正について 議会運営委員会の委員については、2人以上の議員が所属する会派の所属議員数に応じて定められた人数を選出することとしており、会派構成に変更が生じたことから議会運営委員会の委員の定数を改正する。	可決	全員賛成

※小坂直親議長は採決に加わっていません。また、議案第69号は、新秀隆議員は除斥し、採決に加わっていません。

議案質疑

櫻井 清蔵<勇政>



議案第68号 和解及び損害賠償の額の決定について

- ・平成27年11月2日、午後3時15分頃に発生した人身事故の和解内容について尋ねる
- ・事故の経緯と和解内容の詳細について
- ・人身事故に伴う物件損害について
- ・既払い金2,592,470円について
- ・損害賠償の額と過失割合について

Q 事故の経緯と和解内容について尋ねる。

A この事故は、平成27年11月に発生したもので、職員が公用車で関支所から本庁へ向かう途中、自転車と出会い頭に衝突し、相手方が頭部打撲の負傷をされた事故である。

和解の内容は、市は相手方に対し損害賠償額の支払い義務があることを認め、治療費33

万8,140円と文書料1万4,330円、自賠責保険会社からの後遺障害保険金224万円のほかに、通院交通費、入院雑費、休業損害、慰謝料として450万円を支払うものである。

Q 自賠責保険は、どのような流れで支払われたのか。

A 自賠責保険には、加害者が請求する場合と、被害者救済の観点から、被害者みずから請求できる制度がある。今回は、示談が難航しており、被害者みずからが請求された。

Q この事案が難航していることを、なぜ議会に報告できなかったのか。

A 被害者の症状が固定化していなかったことや、個人のプライバシー保護の観点から、治療後を前提とした示談交渉を進めており、今回示談が成立したのでこの議会に報告を行った。

伊藤 彦太郎<勇政>



議案第67号 平成30年度亀山市一般会計補正予算（第3号）について

○第14款 災害復旧費について

- ・災害箇所は網羅出来ているのか
- ・災害発生防止に向けた取り組みについて
- ・財源について

Q 今回の災害復旧費の補正は、昨年と比較して1/5ほどと少ないが、これで市が把握している被害箇所は網羅できているのか。

A 9月の台風21号、24号の被災については、暴風による倒木がほとんどで、全て国からの補助の採択基準を満たさない小規模なものであり、市の単独災害復旧事業として復旧を行うものである。

Q これまで、台風の後には、伝統的建造物群保存地区である関宿の町家の家屋で小規模な被害が多いが、今回、被害はなかったのか。

A 台風12号、21号の通過に伴い、個人所有の家屋1軒の被災を確認し、所有者と協議を行った。

Q 災害を防ぐ取り組みについて尋ねる。

A 道路・河川については、職員による日常のパトロールを行っており、その際に、できる範囲で対応し、災害防止に努めている。

また、木や竹で道路に支障が生じている場合は、道路の安全な通行を確保するために、土地の所有者に対応をお願いしているが、緊急を要する場合は、道路管理者として市で除去等の対応を行っている。

福沢 美由紀<日本共産党>



議案第67号 平成30年度亀山市一般会計補正予算(第3号)について

○第14款 災害復旧費について

- ・道路橋梁災害復旧事業の内容について
- ・河川災害復旧事業の内容について
- ・公園施設等災害復旧事業の内容について
- ・公立学校施設災害復旧事業の内容について
- ・社会教育施設災害復旧事業の内容について

Q 道路橋梁災害復旧事業の内容について尋ねる。

A 台風21号の被害として、倒木等が10件、カーブミラーの折損が1件で予算250万円、台風24号の被害として、倒木等が11件、のり面の土砂崩れ1件、道路の中央部の流出1件、路肩の崩壊1件で予算300万円である。

Q 災害の際は、民有地にある木の倒木でも市で対応しているのか。

A 倒木の対応について、通行の支障となる場合は緊急を要するため、民有地でも市で伐採等の対応を行うが、撤去した木の処分は、原則、もとの敷地内に戻している。

Q 災害復旧の流れについて尋ねる。

A 災害箇所の把握については、基本的に台風が通り過ぎた後、職員が道路のパトロール等を行い、状況把握に努めるとともに、通行に支障がある場合は、職員でできる範囲においてその解消に努めている。

職員で対応できない倒木の処理等については、業者に依頼し、早急に通行できるよう努めている。

また、自治会からの通報等については、まずは現地確認を行い対応している。

Q 今回は倒木が多かったが、自治会長に限らず、誰でも市役所に1回通報すれば解決してもらえるのか。

A 原則、自治会からの連絡をお願いしているが、個人の方からの連絡でも、関係部署と調整し対応する。

会派の構成

勇 政

代表者 櫻井 清蔵
今岡 翔平
伊藤 彦太郎
前田 稔

新 和 会

代表者 岡本 公秀
中崎 孝彦

日本共産党

代表者 服部 孝規
福沢 美由紀

公 明 党

代表者 森 美和子
新 秀隆

大 樹

代表者 前田 耕一
鈴木 達夫

会派に属さない議員

草川 卓也 中島 雅代 森 英之 尾崎 邦洋
豊田 恵理 小坂 直親

②会派とは

政党に所属する議員や、市政等に関し同じような考え方や意見を持つ議員は、自分たちの考えを効果的に市政に反映させるため、「会派」というグループを作って活動しています。



議会改革のあゆみ

亀山市議会では、議会基本条例を施行して以降、開かれた議会、常に改革を推進する議会の実現を目指して、様々な取り組みを行っています。

今回は、平成26年11月以降の主な取り組みについてご紹介します。



27年1月

亀山市議会ホームページをリニューアル。

27年5月

かめやま市議会だよりをリニューアル。

27年5月

全員協議会に議員提出議案や政策提言等について協議する場を設ける。
補助機関として「政策検討部会」を設置。



27年9月

常任委員会の議案審査の様子をインターネットによりライブ・録画配信開始。

27年12月

女性議員が活躍できる環境を整備して議会を活性化するため、会議規則を改正し、出産に伴う議会の欠席に関する規定を設けた。

28年5月

ホームページで政務活動費の領収書を公開。

28年5月

公開するすべての会議においてタブレット端末の本格運用を開始。



29年5月

政務活動費に係る視察報告書・研修報告書について、議会図書室での閲覧を開始。

29年6月

請願者が希望する場合で請願を審査する委員会が認めたとき、又は委員会から説明を求めた場合は、請願者が委員会に出席して請願の趣旨を説明できるよう、「請願者による趣旨説明制度」の運用を開始。

30年3月

都市計画法の規定により定める都市計画に関する基本的な方針(都市マスタープラン)を議決事件に追加。

30年6月

議員が議会の会議等を長期間欠席した場合、議員報酬及び期末手当について、欠席期間に応じ、減額して支給するため、「亀山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例」を制定。

亀山市議会に関する市民意識調査の結果をお知らせします

亀山市議会では、平成22年8月に、議会及び議員の活動についての基本理念を明確に掲げた「亀山市議会基本条例」を施行し、開かれた議会の実現に向けて様々な議会改革に取り組んでいます。

そのような中、市民の皆様の市議会に対する意見・要望を把握し、今後の議会改革の資料とすることを目的として、4年に1度、市民意識調査を実施しています。

今回、平成30年8月に調査を実施しましたところ、329人の方から回答いただきました。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきましたことに、厚くお礼申し上げます。

ここに調査結果の一部を報告します。

なお、詳細はホームページで公表していますのでご覧ください。

○調査の概要

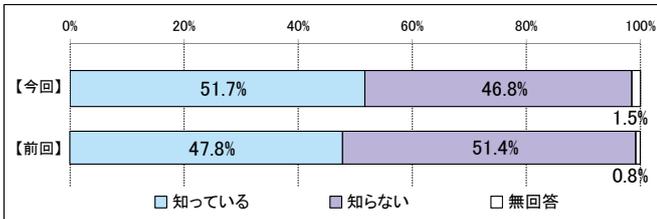
- ・調査区域 亀山市全域
- ・調査対象 18歳以上の市民から無作為に抽出した1,000人
- ・調査方法 郵送による配布、回収
- ・調査時期 平成30年8月
- ・回答率 32.9% (329人)

調査結果

※前回調査結果(平成26年8月実施)と比較しています。

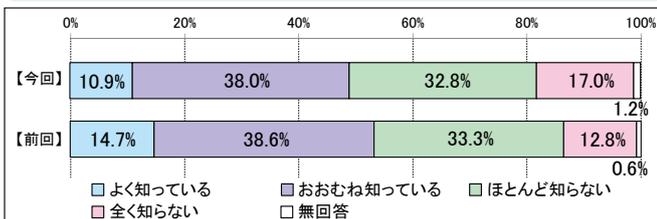
1. 地方自治体では、首長(市長)と議会議員は、ともに直接選挙で選ぶ制度をとっており、これを「二元代表制」と言います。「二元代表制」では、市長は執行機関として、議員で構成する議会は議事機関として、双方が緊張関係を保ちながら、市の活力ある発展、また市民の豊かさの向上を目指しています。この「二元代表制」を知っていますか。

「知っている」が51.7%、「知らない」が46.8%と「知っている」が上回っています。



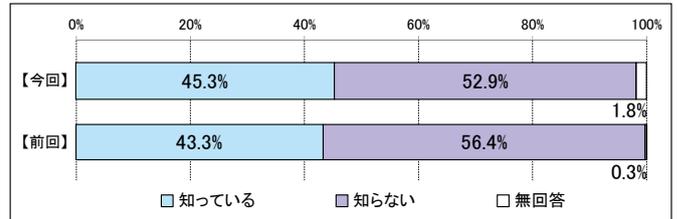
2. 議会の役割には、「市政の監視と評価」、「市政への政策提言」がありますが、知っていますか。

「おおむね知っている」(38.0%)が最も多く、次いで「ほとんど知らない」(32.8%)、「全く知らない」(17.0%)、「よく知っている」(10.9%)の順となっています。



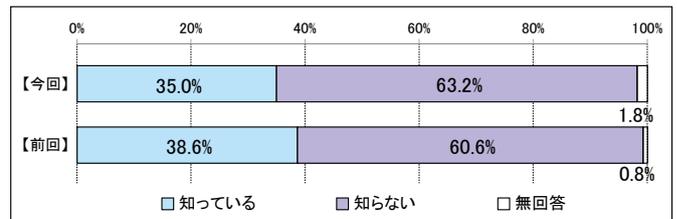
3. 亀山市議会の本会議は、年に4回の定例会(3月、6月、9月、12月)と臨時会(必要時)が開かれていることを知っていますか。

「知らない」が52.9%、「知っている」が45.3%と「知らない」が上回っています。



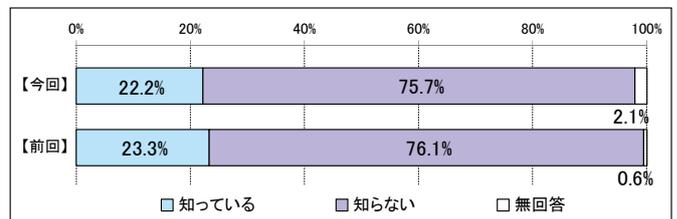
4. 亀山市議会には、総務委員会、教育民生委員会、産業建設委員会、予算決算委員会という4つの常任委員会があり、それぞれ委員会活動を行っていることを知っていますか。

「知らない」が63.2%、「知っている」が35.0%と「知らない」が大きく上回っています。



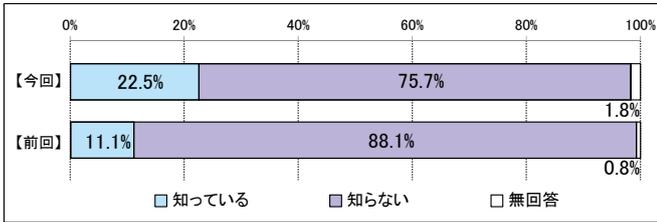
5. 多くの地方議会では、議会改革の一環として、市民と議会、議会と首長(市長)、それぞれの関係を明確に示し、かつ、公正性及び透明性を確保し、新しい地方自治の時代にふさわしい開かれた議会を目指し、常に改革を推進する議会を実現するために「議会基本条例」を制定しています。このことを知っていますか。

「知らない」が75.7%、「知っている」が22.2%と「知らない」が大きく上回っています。



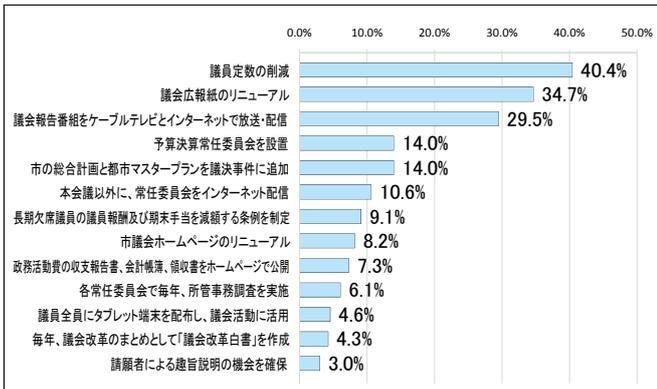
6. 亀山市議会が「議会基本条例」を制定していることを知っていますか。

「知らない」が75.7%、「知っている」が22.5%と「知らない」が大きく上回っています。



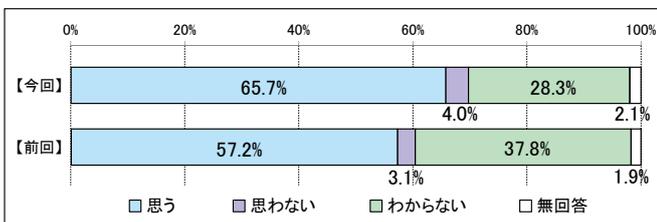
7. 亀山市議会は、議会基本条例制定(平成22年6月)以降、さまざまな議会改革に取り組んできました。亀山市議会の取り組みとして知っているものはありますか。

「議員定数の削減」(40.4%)が最も多く、次いで「議会広報紙のリニューアル」(34.7%)、「議会報告番組をケーブルテレビとインターネットで放送・配信」(29.5%)、「予算決算常任委員会を設置」と「市の総合計画と都市マスタープランを議決事件に追加」(同率14.0%)、「本会議以外に、常任委員会をインターネット配信」(10.6%)の順となっています。



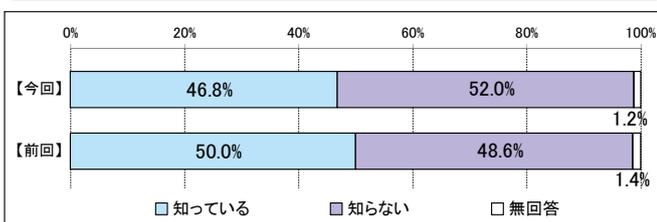
8. 今後もこのような議会改革は必要だと思いますか。

「思う」が65.7%、「わからない」が28.3%、「思わない」が4.0%となっており、必要だと「思う」が、必要だと「思わない」を大きく上回っています。



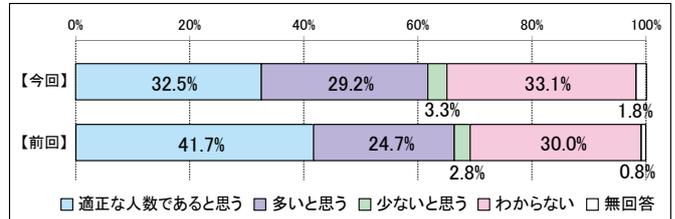
9. 亀山市議会では、議員定数を18人としていることを知っていますか。

「知らない」が52.0%、「知っている」が46.8%と「知らない」が上回っています。



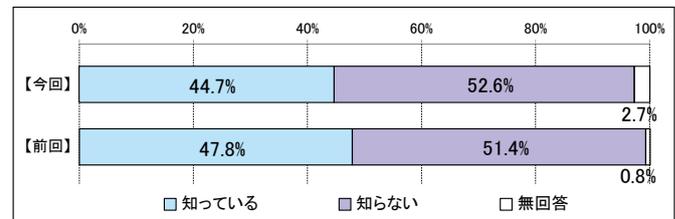
10. 亀山市議会の議員定数が18人であることについて、どのように思いますか。

「わからない」(33.1%)が最も多く、次いで「適正な人数であると思う」(32.5%)、「多いと思う」(29.2%)、「少ないと思う」(3.3%)の順となっています。



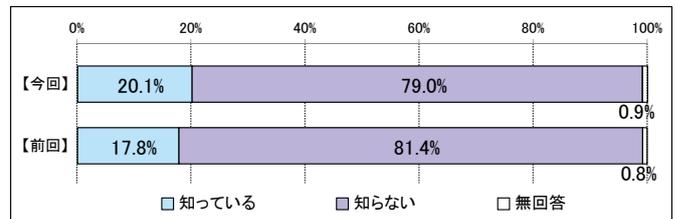
11. 亀山市議会では、「議員は、議会活動を行うため、政策を中心とした同一の理念を共有する議員で会派を結成することができる。(亀山市議会基本条例第8条)」としています。このような「会派制度」を知っていますか。

「知らない」が52.6%、「知っている」が44.7%とや「知らない」が上回っています。



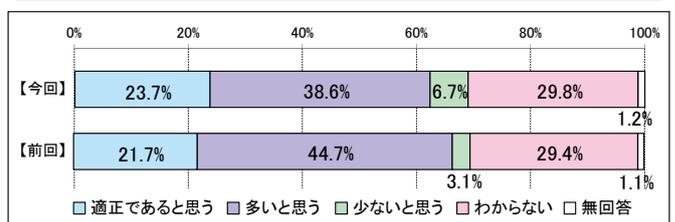
12. 亀山市議会の議員には、「亀山市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」の規定に基づき、毎月、議員報酬が支給されており、その額は、平成10年から変わっていません。現在の議員報酬が月額39万円であることを知っていますか。

「知らない」が79.0%、「知っている」が20.1%と議員報酬額の認知率はかなり低い結果となっています。



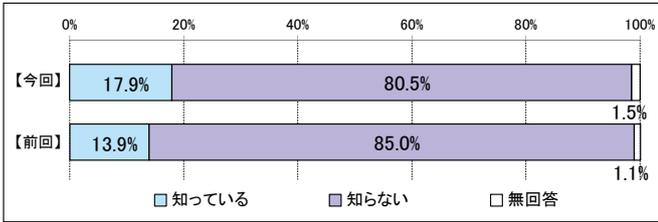
13. 議員報酬の月額39万円について、どのように思いますか。

「多いと思う」(38.6%)が最も多く、次いで「わからない」(29.8%)、「適正であると思う」(23.7%)、「少ないと思う」(6.7%)の順となっています。



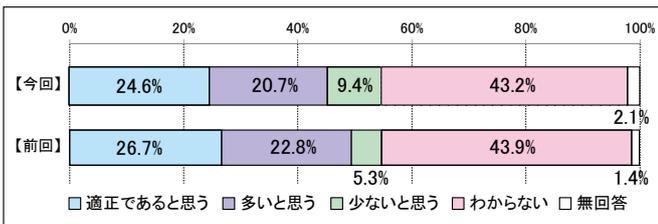
14. 亀山市議会の議員には、「亀山市議会政務活動費の交付に関する条例」の規定に基づき、調査研究等の活動に要する費用として、1人あたり月額2万円の政務活動費が会派(会派に所属しない議員は1人会派とみなす。)に交付されています。このことを知っていますか。

「知っている」は17.9%と少なく、「知らない」が80.5%と多数を占めています。



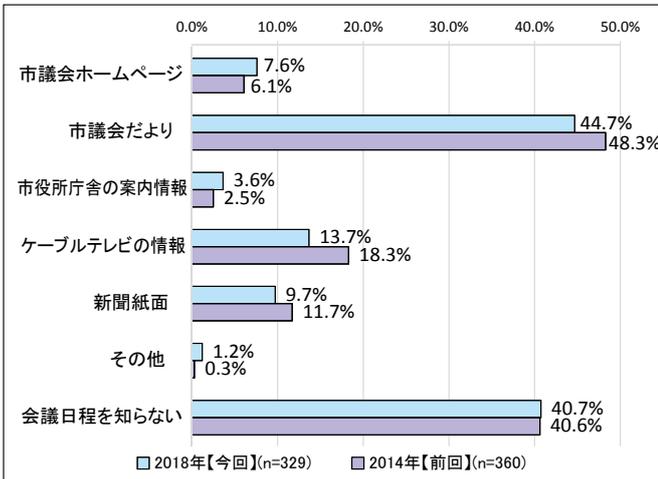
15. 政務活動費の月額2万円について、どのように思いますか。

「わからない」(43.2%)が最も多く、次いで「適正であると思う」(24.6%)、「多いと思う」(20.7%)、「少ないと思う」(9.4%)の順となっています。



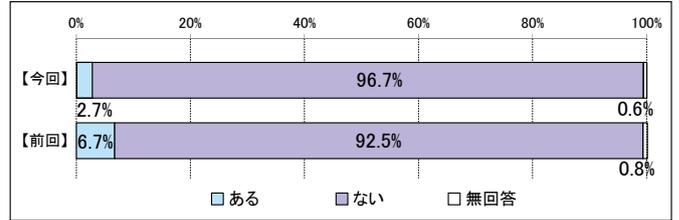
16. 亀山市議会の本会議や委員会の会議日程は、様々な方法で案内していますが、あなたはどのような方法で会議日程に関する情報を入手していますか。

「市議会だより」(44.7%)が最も多く、次いで「会議日程を知らない」(40.7%)、「ケーブルテレビの情報」(13.7%)、「新聞紙面」(9.7%)、「市議会ホームページ」(7.6%)の順となっています。



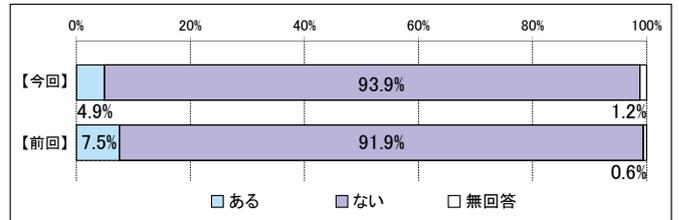
17. 亀山市議会の本会議や委員会は傍聴することができますが、傍聴したことはありますか。

「ない」が96.7%、「ある」が2.7%と「ない」が大多数を占めています。



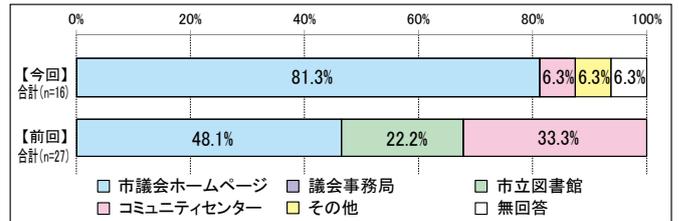
18. 市議会の会議録は、市議会ホームページで閲覧することができるほか、議会事務局や市立図書館、各コミュニティセンターでも閲覧することができますが、見たことはありますか。

「ない」が93.9%、「ある」が4.9%と「ない」が大多数を占めています。



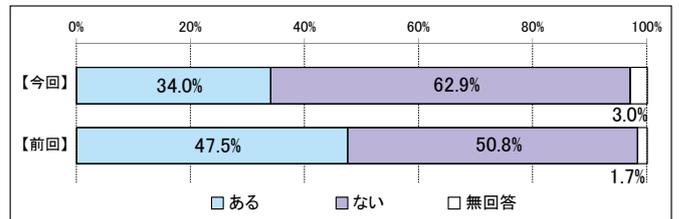
19. 18で「ある」と回答された方におたずねします。会議録をどこで閲覧しましたか。

「市議会ホームページ」(81.3%)が最も多く、次いで「コミュニティセンター」と「その他」(同率6.3%)の順となっています。



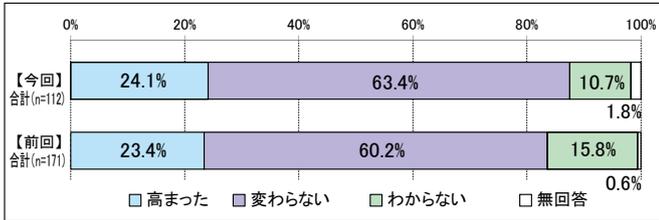
20. 亀山市議会の本会議はケーブルテレビで生中継及び録画放送をしていますが、見たことはありますか。

「ある」が34.0%、「ない」が62.9%と「ない」が大きく上回っています。



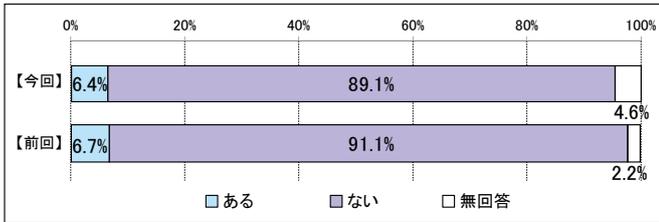
21. 20で「ある」と回答された方におたずねします。亀山市議会は平成16年からケーブルテレビでの中継を開始し、その放送範囲を徐々に拡大してきましたが、これにより議会への関心は高まりましたか。

「変わらない」(63.4%)が最も多く、次いで「高まった」(24.1%)、「わからない」(10.7%)の順となっています。



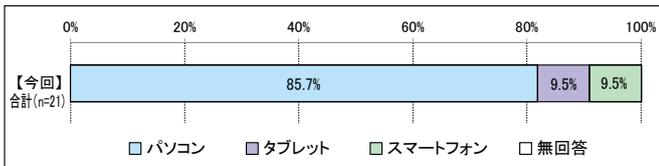
22. 亀山市議会の本会議と常任委員会はインターネットでライブ及び録画配信をしていますが見たことはありますか。

「ある」とする人は6.4%と著しく少なくなっています。



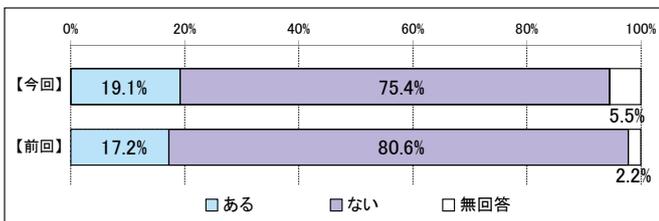
23. 22で「ある」と回答された方におたずねします。それは、どのような媒体で見ましたか。

「パソコン」(85.7%)が最も多く、次いで「タブレット」と「スマートフォン」(同率9.5%)の順となっています。

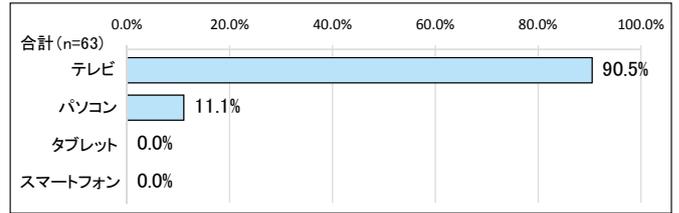


24. 亀山市議会の定例会のダイジェストとして、定例会の内容や議会活動をお知らせする議会報告番組「こんにちは！市議会です」を、定例会閉会后にケーブルテレビとインターネットで放映・配信していますが、見たことはありますか。

「ある」が19.1%、「ない」が75.4%となっており、「ない」が多数を占めています。

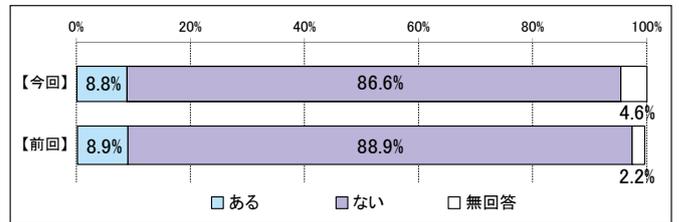


25. 24で「ある」と回答された方におたずねします。それは、どのような媒体で見ましたか。「テレビ」が90.5%と多数を占めています。



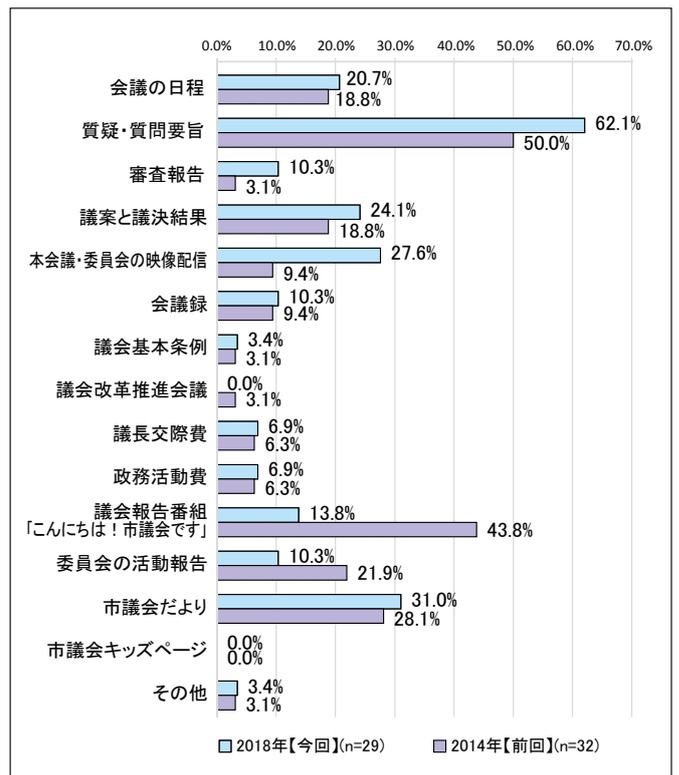
26. 市議会では、議会改革の一環として、議会に関する情報発信の充実を図るため、平成27年1月に市議会ホームページをリニューアルしました。市議会ホームページを見たことはありますか。

「ある」が8.8%、「ない」が86.6%と「ない」が多数を占めています。



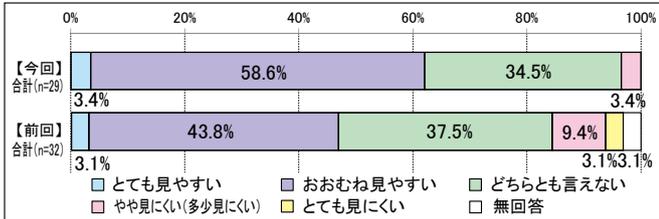
27. 26で「ある」と回答された方におたずねします。よく見るページはどれですか。

「質疑・質問要旨」(62.1%)が最も多く、次いで「市議会だより」(31.0%)、「本会議・委員会の映像配信」(27.6%)、「議案と議決結果」(24.1%)、「会議の日程」(20.7%)の順となっています。



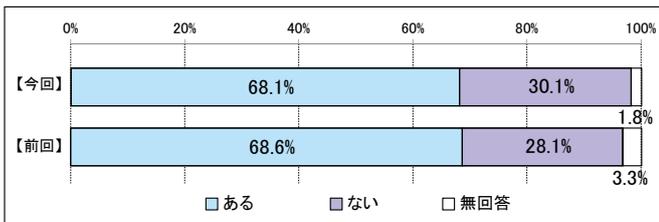
**28. 26で「ある」と回答された方におたずねします。
亀山市議会のホームページは見やすいですか。**

「とても見やすい」(3.4%)と「おおむね見やすい」(58.6%)をあわせた“見やすい”との評価は62.0%と過半数を占めています。一方、「やや見にくい」(3.4%)と「とても見にくい」(0.0%)をあわせた“見にくい”との評価は3.4%と少数となっています。



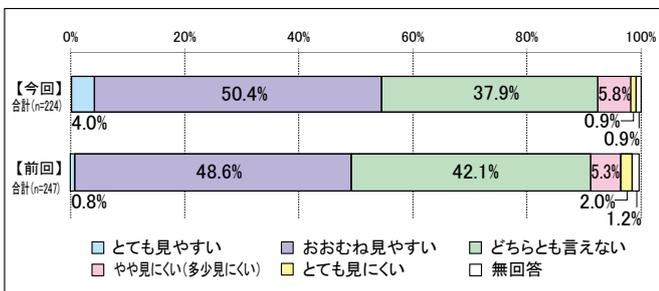
29. 亀山市議会では、年に5回、「市議会だより」を発行しています。また、見やすさ、親しみやすさの向上のため、平成27年5月にリニューアルをしました。「市議会だより」を読んだことはありますか。

「ある」が68.1%、「ない」が30.1%と、「ある」が大きく上回っています。



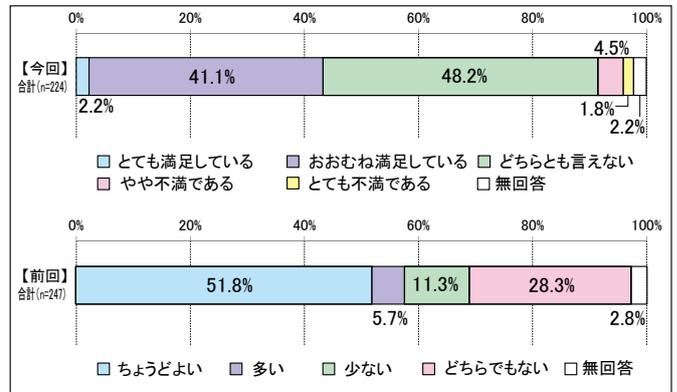
**30. 29で「ある」と回答された方におたずねします。
市議会だよりは見やすいですか。**

「とても見やすい」(4.0%)と「おおむね見やすい」(50.4%)をあわせた“見やすい”との評価は54.4%と過半数を占めています。



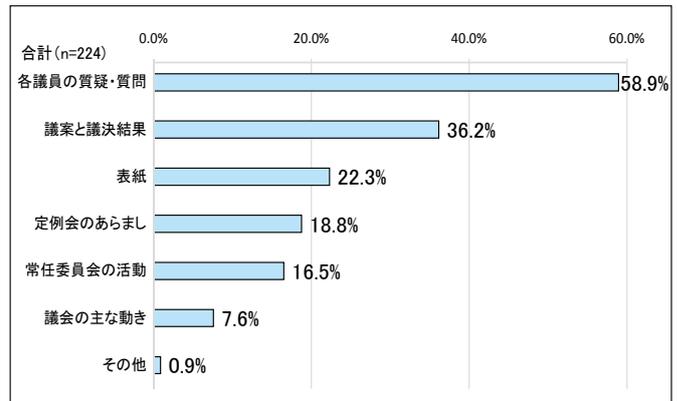
**31. 29で「ある」と回答された方におたずねします。
市議会だよりの内容・情報量はいかがですか。**

「どちらとも言えない」(48.2%)が最も多く、次いで「おおむね満足している」(41.1%)、「やや不満である」(4.5%)、「とても満足している」(2.2%)、「とても不満である」(1.8%)の順となっています。



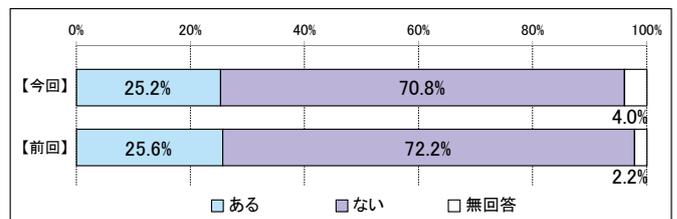
**32. 29で「ある」と回答された方におたずねします。
よく見るページはどれですか。**

「各議員の質疑・質問」(58.9%)が最も多く、次いで「議案と議決結果」(36.2%)、「表紙」(22.3%)、「定例会のあらまし」(18.8%)、「常任委員会の活動」(16.5%)の順となっています。



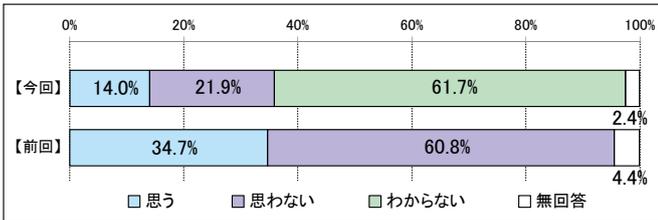
33. 市民の皆様の要望や意見を市政に反映させる方法として、紹介議員を介しての「請願書」や紹介議員を必要としない「陳情書」を市議会に提出することができますが、知っていますか。

「知らない」が70.8%、「知っている」が25.2%と、大多数の人が「知らない」となっています。



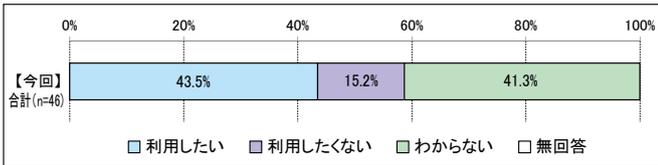
34. この請願書や陳情書を市議会に提出する制度を利用したいと思いますか。

利用したいと「思わない」(21.9%)が利用したいと「思う」(14.0%)を上回っています。



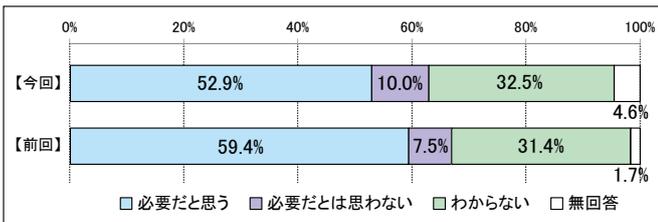
35. 34で「思う」と回答された方におたずねします。亀山市議会では、平成29年6月定例会より、請願者が委員会の場で請願の趣旨を直接説明する制度の運用を開始しました。この制度を利用したいと思いますか。

「利用したい」が43.5%、「利用したくない」が15.2%となっており、「利用したい」が「利用したくない」を大きく上回っています。



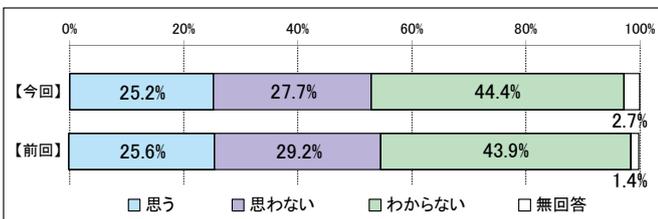
36. 亀山市議会は、現在、議会の活動報告と市民の声を聞く場として、議員が地域へ出向き「議会報告会」を開催することを検討しています。このような議会報告会は必要だと思いますか。

「必要だと思う」(52.9%)が「必要だとは思わない」(10.0%)を大きく上回っています。



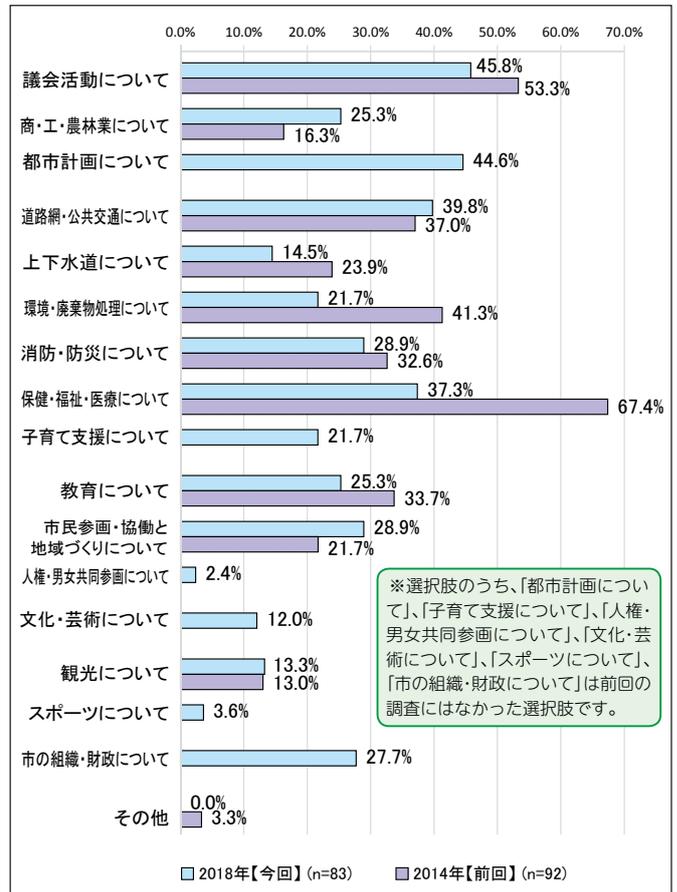
37. 議会報告会を開催した場合、出席したいと思いますか。

「わからない」(44.4%)が最も多く、次いで出席したいと「思わない」(27.7%)、出席したいと「思う」(25.2%)の順となっています。



38. 37で「思う」と回答された方におたずねします。議会報告会ではどのようなことを聞いてみたいですか。

「議会活動について」(45.8%)が最も多く、次いで「都市計画について」(44.6%)、「道路網・公共交通について」(39.8%)、「保健・福祉・医療について」(37.3%)、「消防・防災について」と「市民参画・協働と地域づくりについて」(同率28.9%)の順となっています。



各常任委員会の所管事務説明

11月19日、20日、21日に各常任委員会協議会を開催し、執行部からそれぞれの所管する主要事務事業などについて説明を受け、関係施設等の視察を行いました。

産業建設委員会協議会 (11月19日)

所管部署

- ・産業建設部
- ・上下水道部



出屋排水路整備工事現場



亀山関テクノヒルズ加圧ポンプ室工事現場

教育民生委員会協議会 (11月20日)

所管部署

- ・生活文化部
- ・健康福祉部
- ・医療センター
- ・教育委員会



川崎小学校



関の山車会館整備事業現場

総務委員会協議会 (11月21日)

所管部署

- ・総合政策部
- ・防災安全課
- ・会計課
- ・消防本部及び消防署
- ・監査委員事務局
- ・選挙管理委員会事務局



議会の主な動き

10月

- 1日 広聴広報委員会
- 2日 広聴広報委員会
- 3日 神奈川県大和市：視察来庁
- 4日 亀山駅周辺整備事業対策特別委員会
岡山県真庭市：視察来庁
- 5日 産業建設委員会協議会
- 9日 広聴広報委員会
- 10日 全員協議会
議会改革推進会議
産業建設委員会協議会
- 23日 愛知県東郷町：視察来庁
岩手県八幡平市：視察来庁
- 24日 兵庫県篠山市：視察来庁

11月

- 12日 第1回臨時会
- 13日 第1回臨時会
予算決算委員会
産業建設分科会
教育民生分科会
教育民生委員会
全員協議会
- 19日 産業建設委員会協議会
- 20日 教育民生委員会協議会
- 21日 総務委員会協議会
亀山駅周辺整備事業特別委員会
全員協議会
- 22日 議会運営委員会
- 27日 広聴広報委員会
- 29日 12月定例会 開会
正副委員長会議
- 30日 教育民生委員会

表紙写真から

亀山市は、北勢地域で、四日市市、鈴鹿市とともに県内有数のお茶所であり、三重県のお茶生産を支えています。なかでも、県下最大規模を誇る88ヘクタールの「中の山パイロット」は、緩やかな丘陵地帯の特性を生かし、機械化や維持管理などを一本化し、効率・省力的な生産体制の確立が進んでいます。

市民の皆様の声が議会・市政に反映され、信頼をいただける議会となるよう努めてまいります。
皆様のご意見をお寄せください。